

学びの杜通信

第58号 令和2（2020）年2月27日発行



栃木県教育研究発表大会レポート

御参加
ありがとうございました！



令和元（2019）年度栃木県教育研究発表大会〔1月24日（金）・25日（土）〕が、延べ947名の御参加をいただき、盛会のうちに終了しました。御発表、御参加いただいた皆様、御協力いただいた関係機関の皆様には厚くお礼申し上げます。

今年度は、第20回の記念大会として、25日（土）の午前に、白鷗大学特任教授であり元TBSアナウンサーの下村健一氏を講師に招き、「実演！使えるメディアリテラシー授業～情報に踊らされない為の、4つの“おまじない”～」という演題で講演がありました。想像力のスイッチを入れながら、情報をしっかり受け取るための‘4つのギモン’、情報をしっかり届けるための‘4つのジモン’をもつことの大切さについて、お話をいただきました。中学2年生を対象にした授業を再現する講演内容に引き込まれ、充実した学びの時間となりました。



記念講演の様子

また、18の部会において、県内の学校等による先進的な実践発表だけでなく、発表に基づいた研究協議、センター指導主事によるワークショップ、パネルディスカッション等が行われました。

さらに、今年度は、昼休みの時間を使って学校におけるOJT部会を実施しました。ポスターセッションにより、学校におけるOJT成功のポイントについて実践事例を通して紹介しました。

1年で最も寒い時季でしたが、好天に恵まれ、どの会場も熱気にあふれていました。

＜各部会における参加者の声＞

児童・生徒指導部会 子どもが「認められている」と実感できることが大切だと、改めて感じる機会となりました。「伝わった」と思ってもらえるようなかわりを大切にしていきたいです。



人権教育部会 先進校の実践を直接、そして短時間で多く聞くことができ、大変すばらしい発表会でした。学校に戻り校内で広め、本日の発表を子どもたちの指導に生かしたいと思います。

道徳教育部会 道徳科の発問づくりシートは、学校ですぐに生かせるものです。素晴らしい資料を提案してくださり、ありがとうございます。

学校経営部会 小・中・高と異校種の学校経営を聞くことができ、視野が広がりました。自校の学校経営の参考にしたい具体的な事例がたくさんあったので、既存の見直しをして（整理したり意識を変えたりして）いきたいと思いました。

学校におけるOJT部会 勤務校でも若い先生が増え、OJTについては学校全体で取り組むことが必要だと感じています。資料をいただくことができたので、学校に持ち帰り、取り入れられることを実践したいと思いました。

第73回栃木県理科研究展覧会並びに発表会

栃木県理科研究展覧会並びに発表会は、「児童生徒の科学する心を育成し、本県理科教育の振興を図る」ことを趣旨とし、昭和22（1947）年から続いています。

本年度は、「第73回栃木県理科研究展覧会並びに発表会」の中央展覧会審査が1月31日（金）に行われ、2月1日（土）と2日（日）の2日間にわたり、栃木県子ども総合科学館で展示が行われました。応募総数3,931点の中から中央展覧会審査会に出品された89点のうち、27点が最優秀賞に輝きました。応募された作品はいずれも大変すばらしいものでした。

また中央発表会は、2月14日（金）に栃木県総合教育センターで行われました。応募総数72点の中から12点が中央発表会審査会に進み、そのうち8点が最優秀賞に輝きました。

この中央展覧会と中央発表会で選ばれた最優秀賞の受賞者に対し、2月14日（金）に表彰式が行われました。



中央展覧会の様子



中央発表会の様子



今年度の作品の傾向を紹介します

中央展覧会

- ・身近な生活体験での疑問からスタートし、その解決方法を自ら考え、意欲的に観察・実験に取り組んでいる。
- ・身近に起きた出来事への疑問や、授業で学習したことを継続して探究している。
- ・継続研究の作品が多く見られ、今までの研究課題をもとに実験方法の見直しを行い、課題と疑問を解決している。
- ・実験データが豊富になり、さまざまな切り口で仮説を考えて、実験に取り組んでいる。
- ・実験方法の工夫を通して、データの客観性や精度を上げることに配慮している。

中央発表会

- ・研究の目的やねらいが明確で、それに続く仮説の設定や研究手法に対する工夫、得られた実験結果の解釈など、わかりやすく発表している。
- ・何を調べようとしているのか、そのねらいが明確に示され、説得力のある発表をしている。
- ・研究の動機や目的意識をしっかりとって研究を進めたり、身の回りの素材や現象に着目して、自分なりの工夫を加えて研究をしたりしている。
- ・研究成果を発表するために、実物の提示や演示を取り入れ、聞いている人へのわかりやすさを追求している。

なお、第73回栃木県理科研究展覧会並びに発表会の結果については、栃木県総合教育センターWebサイトで公開しています。



<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r01-rikakenkyu/>

【問合せ先】 研修部（TEL 028-665-7202）

